

Globe目標 目指す子ども像

平成31年3月末

領域	内容	指導の視点	教科の観点	幼稚園	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	高等学校	生涯
Local	自国の文化や伝統に根ざした自己の確立を図る。	自己理解 異文化理解 郷土理解	知識及び技能	自分の地域の自然や文化、生活に親しむとともに、自分の仕事をしっかり行う生活習慣を身につける。	自分の地域や国の自然や伝統・文化の良さに気付くとともに、自分の良さを知っている。	自分の地域や国の自然や歴史、文化を理解し、良さを知っている。	自分の地域や国の自然や歴史、文化や文化の特色を知っている。自分の興味・関心を自己の成長に結びつけることができる。	自分の地域や国の文化とその背景を理解している。	自立して生活し、自分の地域や国に愛着をもっている。	
			思考力・判断力・表現力等	自分の経験から思いや考えを持ち、順序立てて伝えることができる。	身のまわりの事象について、自分の考えをもち、他との共通点や相違点を考えながら、筋道をたてて伝えることができる。	様々な事象について自分の考えをもち、身のまわりの事柄に対する公平な判断力を身につけるとともに、自分自身のことや自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。	社会のさまざまな問題について情報をもとに広い視野で考え、問題解決にむけて表現を工夫して発表することができる。	自己の確立に努め、社会の様々な情報を元に公平に判断し、根拠をもって自分の意見を他者に述べるができる。	自分の地域や国の伝統、文化に誇りと責任をもち、海外の人に積極的に紹介できる	
			学びに向かう力・人間性等	英語に親しむ 英語のゲームや歌を楽しめる	自分ができることは自分でしょうとし、良いと思うことを進んで行おうとすると共に、自分の地域に愛着をもっている。	自分のできることは進んで行い、自分の地域や国の伝統文化に親しみ、愛する心をもっている。	集団活動に進んで参加し、自分の役割を自覚し、責任を果たそうとするとともに、自分を大切にし、自分の地域や国の伝統や歴史、郷土を愛する心をもっている。	自分に自信をもつとともに、自己を見つめ個性を伸ばそうとする態度を身につけ、自分と自分を取りまく社会と関わりとする。	社会における自分の担う役割や責任、自分のもつ可能性を自覚し、自己肯定感を高め、学びや協働に向かうとする。	自分の地域や国の文化の継承や社会福祉に貢献しようとする。
Global	多様な文化を受容し、共生することのできる態度を育成する。	自己理解 異文化理解 問題解決 相互依存 多文化共生	知識及び技能	簡単な英語の指示を聞いて行動できる Yes,Noや簡単なあいさつの言葉を自ら発することができる	身のまわりの物の違いや、友達との個性の違いに気づく。	様々な文化や習慣があることを知り、相違点や共通点を見つけることができる。	他国や他民族等のさまざまな文化について知るとともに、我が国と他国の文化の違いを理解している。	他国や他民族等の様々な文化の違いや文化の背景を理解し、どの国の文化も尊重することができる。	他国や他民族等の文化を尊重し、国際社会の多様性を知ることで異なる価値観に対し理解を示している。	異文化や世界情勢の情報を継続的に取り入れ、生活に生かすことができる。
			思考力・判断力・表現力等	さまざまな国の人々に親しみをもつ 自分の好きな物、嫌いな物が言える	体験したことや身のまわりの事柄について疑問をもち、自分なりの考えを表現することができる。	身のまわりの事柄への疑問をもち、理解を深め、理由をあげて表現することができる。	身のまわりの事柄について問題意識をもち、その問題に積極的に関わり、仲間と協力しながら課題を解決し、構成を考えながら、順序立てて表現することができる。	世界が抱える今日的な課題を身のまわりの事象とつなげて考え、そこから問題や課題を発見し、解決の方法を探り、表現を工夫して発表することができる。	国際社会における様々な課題を発見し、その解決に向けて多様な観点から思考・判断し、発信することができる。	世界の人々と助け合い、協力しながら課題を解決しようとする。
			学びに向かう力・人間性等	友達と上手に関わりながら生活していける 身のまわりの友達や自然環境に関心をもつ	友達と仲良く助け合うとともに他の国の人々や文化に興味をもつ。	友達を理解しようとし、信頼し助け合う関係を作ろうとするとともに、違う考えや文化に対して寛容な態度で接することができる。	どの国・民族の文化でも尊重し、だれとでも公平に接するとともに、日頃から人との関わりを大切に信頼関係をつくらうとし、寛容で協力的な態度で生活していこうとする。	異なる文化をもつ人々が共生する社会を受容するとともに、日頃から考えや習慣の異なる人に対して、寛容で協力的な態度で生活しようとする。	多文化共生社会を受容し、自らその形成者として共に生き、ともに課題に取り組もうとする参画と貢献の姿勢がある。	互いの違いを尊重し、良好な人間関係を積極的に構築できる。
Communication	文化の異なる人々との英語をツールとしたコミュニケーション能力を育成する。	自己理解 異文化理解 コミュニケーション	知識及び技能	遊びの楽しさを友達と共感できる 元気よくあいさつや返事ができる	外国語を通して、他の国の文化や音声の違いに気付き、外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。	外国語の音声や文字、語彙、表現、構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語の違いに気づき、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基本的な技能を身につけている。	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。	外国語の音声や文字、語彙、表現、構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語の違いや言語の働き、役割を理解するとともに、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。	海外の人とでも自信をもってコミュニケーションを取ることができる。
			思考力・判断力・表現力等	自分の思いを伝えることができる	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして、自分のことを伝え合う素地をやしなう。	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。	コミュニケーションを行う目的や場所、状況などに応じて身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。	日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりするコミュニケーション能力を身につけ、聞いたり読んだり話したりしたことを活用して話したり書いたりして発信することができる。	多くの情報や対話をもとに自分の考えを構築するとともに、公平な判断力を持ち、自分の思いをどの世代・どの文化の人にも伝えることができる。
			学びに向かう力・人間性等		外国語を通して言語やその背景にある文化に触れ、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度をやしなう。	外国語を通して言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度をやしなう。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけ、言語や文化に対する関心をもっている。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけ、言語や文化に対する関心をもっている。	海外の情報に関心をもち、どんな文化の人とでも積極的にコミュニケーションを図ろうとし、生涯にわたって学び続けようとする。